



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月8日

上場会社名 ゼット株式会社

上場取引所 東

コード番号 8135 URL <https://zett.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 裕之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理統括本部管理本部長 (氏名) 渡辺 征志 TEL 06-6779-1171

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	13,539	3.7	439	11.0	524	19.1	356	33.6
2024年3月期第1四半期	13,052	6.6	395	△1.6	440	△10.2	266	△17.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 341百万円 (34.4%) 2024年3月期第1四半期 253百万円 (△42.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	18.19	-
2024年3月期第1四半期	13.62	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	30,982	13,490	43.5
2024年3月期	29,539	13,305	45.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 13,490百万円 2024年3月期 13,305百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	8.00	8.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	0.00	-	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	26,500	1.5	450	△27.1	520	△27.5	370	△15.7	18.90
通期	53,000	2.0	1,000	14.1	1,150	12.5	850	4.9	43.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 -社 (社名) -、除外 -社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	20,102,000株	2024年3月期	20,102,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	527,170株	2024年3月期	527,170株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	19,574,830株	2024年3月期1Q	19,574,859株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の高まりに加え、社会経済活動の正常化や雇用・所得環境の改善が進んだことなどから、景気は緩やかな回復が見られたものの、不安定な国際情勢、資源・エネルギー・原材料価格の高止まりや円安の長期化などにより、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、基本方針として「新しい価値の創造」「利益の創出と社会的使命の遂行」「人材の戦略的活性化」「次世代DX卸ビジネスモデルへ向けて」を定め、特に具体的な施策として「構造改革の更なる前進」「ESG経営の推進」の2つを進めております。「構造改革の更なる前進」については、①収益性の向上 ②利益を伴った売上拡大 ③在庫・物流改革に取り組んでおります。「ESG経営の推進」については、①環境への対応 ②社会との調和 ③ガバナンスの強化に取り組んでおります。この方針と施策のもとグループ各社一丸となり、企業価値向上並びに業績向上に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は13,539百万円（前年同期比3.7%増）、営業利益は439百万円（前年同期比11.0%増）、経常利益は524百万円（前年同期比19.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は356百万円（前年同期比33.6%増）となりました。

部門別の業績は、次のとおりであります。

#### （卸売部門）

卸売部門においては、健康の維持や増進のため、スポーツへの関心が高まり、アスレチック市場は、引き続き需要の高い状態が続いております。そのような中で野球・ソフトボールカテゴリーは、新基準硬式金属バット、ジュニア用品等が好調でした。サッカーカテゴリーは、日本代表の新レプリカユニフォームが高評価を得て堅調でした。テニス・バドミントン及び卓球カテゴリーは、インバウンド需要の影響を受け好調でした。その他のカテゴリーについても概ね堅調でした。また、ライフスタイル市場は、外出機会が増加したものの購買意欲に落ち着きが見られたため、同分野の業績は全体として微減となりました。アウトドアカテゴリーは、キャンプブームの一巡により引き続きほぼ横ばいで、フットウェアカテゴリーは、スニーカー等のカジュアルシューズ類が好調でした。テーピングやサポーター類等のボディケア分野は、引き続き堅調でした。

この結果、売上高は13,143百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

#### （製造部門）

製造部門は、野球・ソフトボール用品においては、新基準硬式金属バットが引き続き高評価を得ておりますが、直接販売の海外取引は低調でした。バスケットボール用品の「コンバース」においては、新発売したレフリースニーカーが高評価を得ていること等により堅調でした。

この結果、売上高は66百万円（前年同期比17.9%減）となりました。

なお、原材料価格の上昇や米ドル円為替相場の影響による製造原価の上昇等、製造部門全体の経営環境は引き続き不透明な状況にあります。

#### （小売部門）

小売部門は、アウトドアブームが沈静化したものの、専門性の高い商品に加えて新規ユーザー向けの品揃えにし、幅広いユーザーの獲得に注力したことにより微増でした。

この結果、売上高は124百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

#### （その他部門）

その他部門は、物流部門において、外部受託業務の取扱数量が増加したことにより堅調でした。スポーツ施設運営部門においては、株式会社ゼオスを2023年5月1日に外部へ事業譲渡し、2023年12月に当社と合併したことにより、低調でした。

この結果、売上高は205百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

なお、自社物流部門については、拡大移転を行った関西物流センターも含め順調に稼働しております。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は24,202百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,540百万円増加いたしました。これは主に売掛金が1,795百万円減少したものの、現金及び預金が1,983百万円、電子記録債権が736百万円、商品及び製品が334百万円増加したことによるものであります。固定資産は6,780百万円となり、前連結会計年度末に比べ97百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が107百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は30,982百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,443百万円増加いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は15,392百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,377百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が628百万円減少したものの、電子記録債務が1,907百万円増加したことによるものであります。固定負債は2,099百万円となり、前連結会計年度末に比べ118百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が73百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は17,492百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,258百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は13,490百万円となり、前連結会計年度末に比べ184百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が199百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は43.5%（前連結会計年度末は45.0%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月9日の「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,313	8,296
受取手形	413	686
売掛金	9,432	7,637
電子記録債権	1,843	2,580
商品及び製品	3,965	4,300
仕掛品	60	64
原材料及び貯蔵品	254	235
返品資産	259	262
その他	306	261
貸倒引当金	△188	△122
流動資産合計	22,661	24,202
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,475	2,475
減価償却累計額	△1,886	△1,895
建物及び構築物 (純額)	588	580
土地	1,228	1,228
その他	858	786
減価償却累計額	△707	△643
その他 (純額)	150	143
有形固定資産合計	1,967	1,951
無形固定資産		
その他	98	88
無形固定資産合計	98	88
投資その他の資産		
投資有価証券	4,232	4,124
長期貸付金	12	12
敷金	289	269
その他	364	376
貸倒引当金	△87	△43
投資その他の資産合計	4,811	4,740
固定資産合計	6,877	6,780
資産合計	29,539	30,982

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,951	5,323
電子記録債務	6,029	7,937
短期借入金	194	194
未払法人税等	153	214
未払消費税等	154	117
賞与引当金	229	235
返金負債	306	309
その他	996	1,061
流動負債合計	14,015	15,392
固定負債		
長期借入金	47	—
繰延税金負債	832	759
退職給付に係る負債	313	319
長期未払金	11	11
その他	1,012	1,010
固定負債合計	2,218	2,099
負債合計	16,233	17,492
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,005	1,005
資本剰余金	2,968	2,968
利益剰余金	6,784	6,983
自己株式	△74	△74
株主資本合計	10,683	10,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,564	2,487
繰延ヘッジ損益	25	82
為替換算調整勘定	41	47
退職給付に係る調整累計額	△9	△9
その他の包括利益累計額合計	2,622	2,607
純資産合計	13,305	13,490
負債純資産合計	29,539	30,982

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	13,052	13,539
売上原価	10,636	11,030
売上総利益	2,415	2,509
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	102	111
運賃及び荷造費	216	232
賃借料	66	64
役員報酬及び給料手当	695	706
貸倒引当金繰入額	4	△66
賞与引当金繰入額	206	219
減価償却費	31	30
その他	696	771
販売費及び一般管理費合計	2,019	2,069
営業利益	395	439
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	34	44
受取賃貸料	2	21
業務受託料	2	2
貸倒引当金戻入額	—	16
その他	7	4
営業外収益合計	46	89
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	1	3
営業外費用合計	1	3
経常利益	440	524
税金等調整前四半期純利益	440	524
法人税、住民税及び事業税	211	205
法人税等調整額	△37	△37
法人税等合計	174	168
四半期純利益	266	356
親会社株主に帰属する四半期純利益	266	356

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	266	356
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	△77
繰延ヘッジ損益	2	56
為替換算調整勘定	2	5
退職給付に係る調整額	0	△0
その他の包括利益合計	△12	△15
四半期包括利益	253	341
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	253	341

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、スポーツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	33百万円	31百万円